

半導体集積による 新生シリコンアイランド九州の実現

令和5年(2023年)10月4日(水)

熊本県知事 蒲島 郁夫

半導体関連企業の集積

シリコンアイランド



IC (集積回路)は国内の約44%のシェアを誇る生産拠点

設備投資の状況

九州の設備投資額の伸び率は全国トップ！

日本政策投資銀行による2023年度の設備投資計画調査で、九州の投資額の伸び率が全国10地域でトップ

	全産業	製造業	非製造業
北海道	45.4	32.6	48.9
東北	13.7	20.9	4.1
北関東甲信	22.0	18.6	29.6
首都圏	23.9	23.1	24.1
北陸	41.1	49.0	14.5
東海	25.0	25.6	23.0
関西	11.4	11.6	11.3
中国	36.1	39.4	27.6
四国	21.2	25.3	12.6
九州	61.7	114.0	29.0
全国	20.1	27.0	16.4

2023年度地域別・業種別増減率

TSMC (JASM) の進出

台湾の半導体製造大手 TSMC(JASM)の新工場概要

- 建設場所：菊陽町原水（セミコンテクノパーク隣接地）
- 建設開始：2022年4月
- 稼働開始：2024年末まで
- 設備投資額：約1.2兆円（86億米ドル）
- 雇用予定者数：約1,700人



JASM完成予想図

経済波及効果
約6兆9千億円 【※九州FG推計】

半導体産業の集積強化

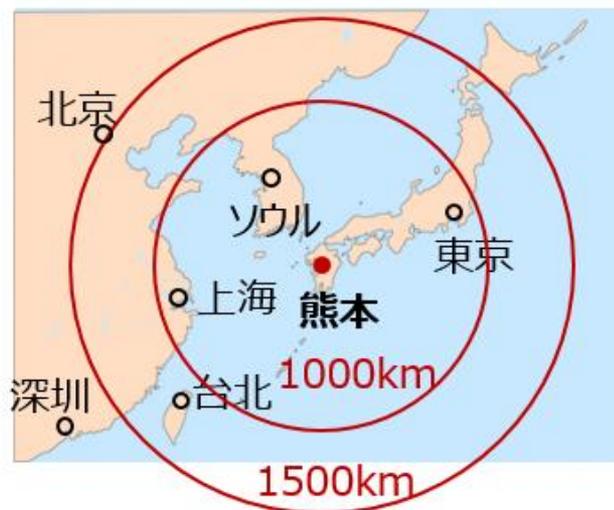
(8/2)
熊本県と北海道との半導体関連
国家プロジェクト推進等に関する
連携協定締結



新生シリコンアイランド九州の実現
～日本の経済安全保障の一翼を担う～

熊本は東アジアのハイテク産業地図の中心

- 熊本から1500km圏に主力拠点、**熊本は東アジアのハイテク産業地図の中心**に位置する
- フェニックスからシリコンバレーまでが1000km、インテルの研究所などが集積するポートランドまでが約2000km、IBMの研究所などが集積するアルバニーまでが4000km



出典：黒田忠広「半導体戦略～世界の半導体産業の中心に位置する熊本～」講演資料(2023年4月)

空港の機能強化と産業集積に伴うまちづくり

- TSMCの進出をきっかけに、空港周辺を取り巻く環境が大きく変化
- 「空港周辺地域の更なる活性化」に向け、「新大空港構想」を策定予定
- 有識者会議を設置し、**更なる投資を呼び込むまちづくりを目指す**

◆有識者会議委員（50音順 敬称略）

氏名	役職
飯島 彰己 【座長】	三井物産株式会社 顧問
石原 進	九州旅客鉄道株式会社 特別顧問
倉富 純男	西日本鉄道株式会社 代表取締役会長 九州経済連合会 会長
永野 芳宣	九州産業大学 特命教授
新浪 剛史	サントリーHD株式会社 代表取締役社長 経済同友会 代表幹事
坂東 真理子	昭和女子大学 総長
東 哲郎	Rapidus株式会社 取締役会長

◆委員からの主なご意見

- ・ TSMC進出を契機とした新生シリコンアイランド九州の実現
- ・ 空港と周辺地域へのアクセスの早期改善及びソフト対策
- ・ 研究者などの高度な人材の集積拠点としての位置づけ
- ・ 海外からの赴任者に対する住宅や教育環境の充実 等



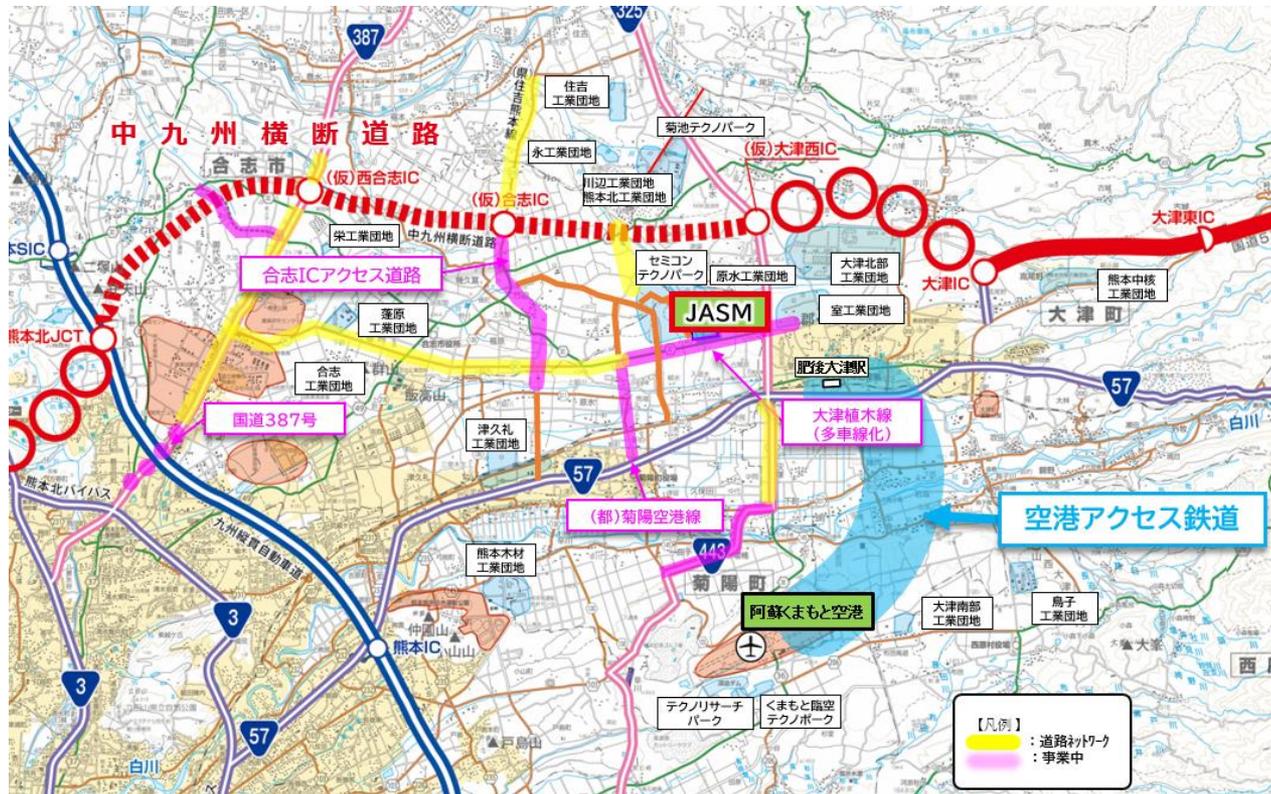
ハード整備に係る喫緊の課題



渋滞状況（国道57号）



渋滞状況（菊陽町道）



1 交通渋滞解消のための道路整備

2 空港アクセス鉄道の整備

3 下水処理場の整備

4 新規工業用水の整備

(8/21)
社会資本整備に係る
緊急要望活動

